

グローバル・カフェ「屋島お遍路体験ハイキングイベント」を開催しました

2025年5月30日（金）、「屋島お遍路体験ハイキングイベント」を「初級日本事情 a【イ】」の授業とのジョイントイベントとして実施しました。屋島で遍路を体験することと屋島山頂からの瀬戸内海の自然、歴史、景観を学ぶことを目的としました。授業を履修するさぬきプログラムの留学生3名とともに、エッカード大学の学生10名（教員1名とサポートの香川大学卒業生1名は車利用、山頂で合流）、メキシコからのJICA研修生5名、教職員2名、通訳案内士1名の総勢23名が参加しました。天気予報では午前中に雨、と天候が危ぶまれましたが、幸い雨に合うこともなく、暑すぎもせず、ちょうどよい天気恵まれました。

午後1時に琴電屋島駅を出発し、ケーブルカー駅跡、大宮八幡神社を経て昔からの遍路道に合流し、約90分かけて屋島寺まで登りました。道中では通訳案内士の細川治子さんによる英語の解説がありました。遍路道では弘法大師にまつわる史跡である「加持水（かじずい）」「不喰梨（くわずのなし）」などについて、屋島寺では、お遍路さんのお参りの手順について、詳細な解説がありました。おみくじを引いたり、御朱印帳を購入して御朱印を書いてもらう学生もいました。

屋島山上の名所である「獅子の壺巖展望台」から、土製の小皿状の「かわらけ投げ」を皆で体験しました。また眼下に広がる高松市内や、瀬戸内海の景観を眺めました。別の展望台からは、6月4日に船で訪問予定の小豆島を見ることができました。穏やかな海と島々が連なる、典型的な瀬戸内海の景観を楽しみました。その後、屋島山上発のバスに乗って琴電屋島駅に戻り、午後4時過ぎに解散しました。

